

身近な植物の生活史・形態・生態をともに学びながら探る

身近な植物学講座

第3回

カエデ属の生活史

主な内容

- 1 カエデ属の仲間
- 2 カエデ属の生活史
- 3 果実と種子

約 6,000 万年前、新生代第三紀初期に出現したカエデ属は、約 4,000 万年前までには北アメリカ西部や東アジア東北部を中心として多様に分化し、現在では、落葉広葉樹林を構成する樹木の中で、最大の属となっています。今回はこのカエデ属について学びます。また、身近な植物の種子と果実のつくり、種子の散布の多様性についての学びを通して、被子植物全体への理解を深めます。

講師：小林富一郎 山梨県植物研究会会長・植物研究家

受講料 無料

日時 平成5年8月20日(日)
9:30~11:11:00

会場 武田の杜サービスセンター
甲府市山宮町片山 3371
055-251-8551

申込・問合せ：

山梨県植物研究会事務局 yama_syoku_ken@gmail.com

武田の杜サービスセンター takedanomori@y-zouen.jp

